

令和2年10月26日
(一社)林業機械化協会

「地域における創意工夫・実践技術」の公募のお知らせ

各地で独自の創意工夫がなされ、実践されている「かかり木対策に有用な技術」を以下のとおり公募（自薦・他薦）します。皆さんの応募をお待ちしています。

1. 背景

林業の現場では、毎年多くの災害が発生し、30名を超える方々が亡くなられている状況にあります。その発生の7割が伐木作業時に、原因の4割以上がチェーンソーを使った伐倒時に生じたかかり木処理等に係るものとなっています。このような中で、平成31年2月に労働安全衛生規則が改正され、伐木作業時のかかり木処理作業における危険防止の規定が整備されたところですが、

また、今後、奥地や急傾斜地等の森林におけるチェーンソーを使った伐木作業の増加が見込まれるところですが、奥地や急傾斜地等の森林は十分な間伐等がなされていないものが多いことから、伐木作業時にかかり木等が生じる可能性が高まるものと見込まれます。

このような中、現在一般的に使われているかかり木処理用の機具・機材等は、携行性に問題があったり、使用時に手間がかかったりすることなどから、現場では非常に使いづらい状況にあります。このため、手頃な大きさ・重さで、現場で使い易い「かかり木を生じさせない機具・機材」や「発生したかかり木を安全に処理する機具・機材」に対するニーズは非常に高まっているところですが、

2. 公募期間

令和2年10月20日(火)～令和2年12月25日(金)

(応募の状況や結果等を踏まえ、期間の延長や追加公募を行う場合があります)

3. 公募対象

以下のとおり、その「機具・機材」、「使用方法の工夫」(以下「機具・機材等」という。)を全国的に普及することにより、かかり木対策の安全性の向上に資すると見込まれるもので、手頃な大きさ・重さ、使い易さなど林業の現場で広く普及することが期待されるものを対象とします。

- (1) 独自の創意工夫がなされ、実際に使用されている「かかり木対策に有用な機具・機材」(「かかり木を生じさせないもの」、「発生したかかり木を安全に処理するもの」)で、一部の地域では使用されているものの全国的には知名度が低いものを含む
- (2) 既に普及している機具・機材について、使用方法を工夫することにより、従来よりもかかり木対策の安全性や効率性等の向上が見込まれるもの(使用方法の工夫)

4. 応募後の取扱い

- (1) 協会内に検討委員会を設置して、応募された機具・機材等について検討を行い、広く普及・啓発することにより、かかり木対策の安全性の向上に資すると見込まれる機具・機材等の情報を取りまとめます。
- (2) (1)で取りまとめた情報を協会の月刊誌やホームページにおいて特集を組む等により広く普及・啓発を行います。(令和3年5月～6月頃)
- (3) (1)の情報のうち、特に優秀なものについては表彰を行うこととします。

5. 応募方法

(1) 自薦（自らが権利を有するものについての応募）の場合

以下の書類を E-mail または、それらを保存した DVD または USB メモリー等の郵送により、12月25日(金)までに、協会事務局まで提出してください。

- ① 応募申請書(様式1)
- ② 写真(以下のものを複数カット)
 - ・ 当該機具・機材等の写真(全体と特に工夫等を行った部分分かるもの、パンフレットでも可)
 - ・ 当該機具機材等を使用する様子が分かる写真

(2) 他薦（自らが権利を有しないものについての応募）の場合

以下の書類等を E-mail または郵送により、12月25日(金)までに、協会事務局まで提出してください。

- ① 情報提供書(様式2)
- ② 写真
当該機具・機材等の写真(パンフレットでも可) など

* 応募に伴って協会が所得する個人情報については、機具・機材等の検討や結果の公表に関する一連の事業の範囲のみで使用します。

6. 提出先

〒112-0004
東京都文京区後楽一丁目7-12 林友ビル2階
一般社団法人林業機械化協会
E-mail: sm@rinkikyo.or.jp

7. 応募書類等

応募に必要な書類等は、一般社団法人林業機械化協会ホームページ
<https://www.rinkikyo.or.jp/>よりダウンロードしてください。

8. 問い合わせ先

一般社団法人林業機械化協会 (担当:岩田、坂田)
電話:03-5840-6217、FAX:03-5840-6218 E-mail:sm@rinkikyo.or.jp